

2024 年度 YOKOHAMA-SXIP 派遣プログラム参加学生の声

氏名	上野彩花		
所属	経営学部経営学科	学年	4
派遣先大学	グリフィス大学		
期間	2024 年 9 月 13 日～23 日		

派遣先大学での研修や語学面で学んだこと

派遣先の大学では講義受講やプレゼンテーション発表を行った。講義は教授と学生の双方向的なものが多く、積極的な参加が求められた。また、教授自身もいろんな新しい試みをしている様子だった。また、グリーン水素に関する日本とオーストラリアの協力関係に関するプレゼンテーションでは、それを専門とする教授陣を前に発表および質疑応答を行い、プレゼンテーションにおける注意点等を学んだ。

派遣先の国の生活面、文化や社会的なこと、学んだこと

日本に比べて自由な雰囲気を感じた。教室にソファー席があったり、卓球台があったりすることに驚いた。ホストファミリーを含め、早起き早寝の人が多く、朝早くを着て海辺を散歩し、近所の方と立ち話をするなど朝の時間を大事にしている印象だった。また、かなり多文化的な側面もあり、街を歩いていても様々な国の料理のレストランを見かけた。

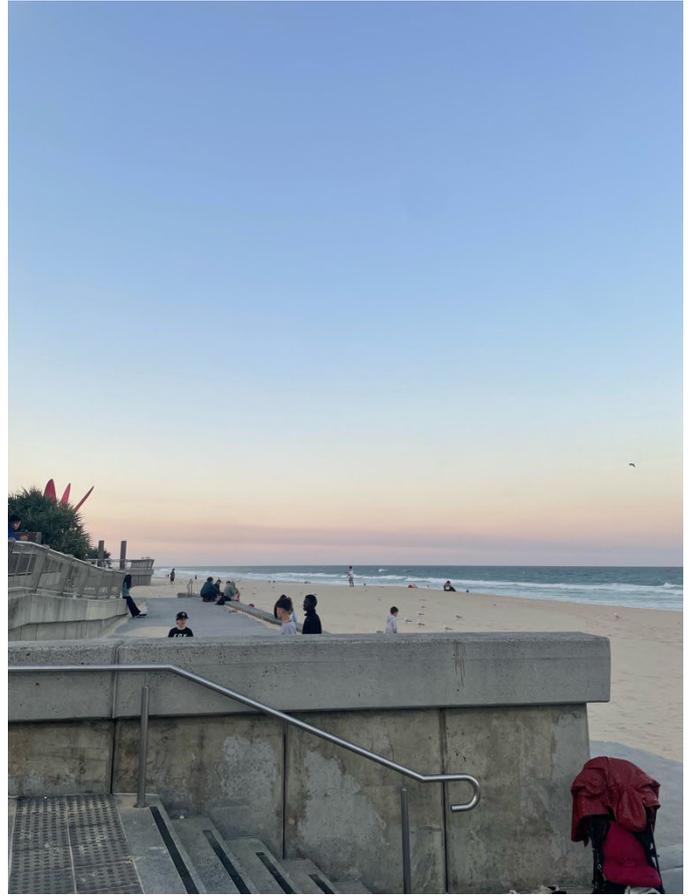
来年度プログラム参加を考えている学生へ

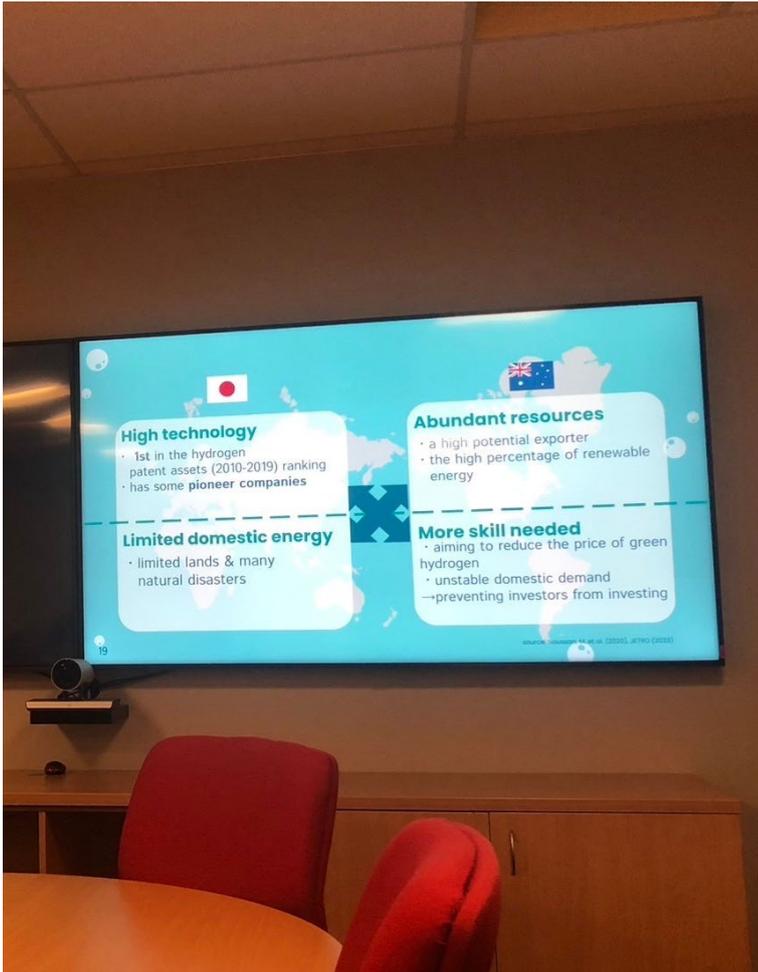
誰かから見聞きするのと、海外に実際に行き自分の目で見るのはやはり違います。私は主にマーケティング専攻ですが、このプログラムを通して、climate change や green energy など今まであまり深く考えることができていなかった分野に目を向けて探究することができました。自分の視野を広げられるのはもちろん、日本でのプログラム・オーストラリアでの滞在を通してかけがえのない友人を得ることもできます。











2024 年度 YOKOHAMA-SXIP
派遣プログラム参加学生の声

氏名	T		
所属	経営学部	学年	4 年
派遣先大学	Griffith University		
期間	9/14-9/22		

派遣先大学での研修や語学面で学んだこと

- 聴講授業にて
 - communication involvement vs. communication engagement
 - offshoring vs. reshoring
 - corporate philanthropy

派遣先の国の生活面、文化や社会的なこと、学んだこと

- 想像していた以上に多国籍文化であること
 - ホストファミリーは 2 家族とも移民家庭
 - 授業によっては生徒半数以上が留学生
 - 学内外ともに多様な文化圏の飲食店が散見された

来年度プログラム参加を考えている学生へ

SXIP は、単なる海外研修ではなく、社会課題について真剣に考え、留学生とともに意見を交わし合うことのできる非常に意義深いプログラムであると考えています。

短期間のプログラムであるため、徹底した事前準備と積極的な参加姿勢で望むことが重要であると思います。私自身、当時の全力を尽くしたと考えていますが、後悔している部分もあります。ぜひみなさんは、この貴重な機会を悔いなく活かせるように努められてください。

